

調達要求番号：

陸 上 自 衛 隊 仕 様 書			
物品番号		仕 様 書 番 号	
		GE-D380057AQ	
バケツトローダ（装輪式）	作 成	昭和45年 6月24日	
	変 更	令和 2年 1月26日	
	作成部隊等名	補給統制本部 施設部	

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、陸上自衛隊において使用する市販品のバケツトローダ（装輪式）（以下，“車両”という。）について規定する。

1.2 用語及び定義

この仕様書で用いる用語及び定義は、次によるほか、JIS A 8421-1、JIS D 0006-2及びGLT-CG-Z000001による。

1.2.1

市販品

一般市場に流通している物品で、カタログなどによって明確にされているものをいう。

1.2.2

カタログ

この仕様書においては、製造者等の使用しているカタログをいう。

1.2.3

アタッチメントの着脱機構

この仕様書においては、建設機械共通のアタッチメント着脱方式を示し、固定ピン着脱方式又は交換時間の短縮を目的としたアタッチメント交換装置（クイックカプラ式など）をいう。

1.3 種類

種類は、表1による。

表1－種類

番号	種類	物品番号	アタッチメントの着脱機構	注記
1	1形	3805-283-2951-5	手動ピン着脱式	調達品目表1による。
2	2形	3805-281-7700-5	クイックカプラ式(ワンタッチカプラ)	油圧作動 調達品目表1による。
3	3形	3805-287-1336-5	国際平和協力活動用(手動ピン着脱式)	調達品目表2による。

1.4 製品の呼び方

製品の呼び方は、仕様書の名称及び種類による。

例 バケツトローダ（装輪式） 1形

1.5 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部を成すものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

a) 規格

J I S A 8 4 2 1 - 1	土工機械－ローダー第1部：用語及び仕様項目
J I S A 8 9 1 0	土工機械－転倒時保護構造－台上試験及び性能要求事項
J I S D 0 0 0 6 - 2	土工機械－エンジン－第2部：ディーゼルエンジンの仕様書様式及び性能試験方法
J I S D 8 1 0 1	自動車用油圧式携行ジャッキ
N D S Z 8 0 1 1	角形銘板

b) 仕様書

D S P K 5 2 1 8	鉛・クロムフリー外部用フタル酸樹脂エナメル（半つや）
G E - A 3 8 0 3 6 0	スノーロータリ（除雪装置）
G E - C 5 8 2 0 0 4	リモコン装置（バケットローダ用）
G E - Z 4 2 1 0 1 8	粉末消火器
H E - Z 7 9 5 0 0 1	付加材 加工
G L T - C G - Z 0 0 0 0 0 1	陸上自衛隊装備品等一般共通仕様書

c) 法令等

特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律（平成17年法律第51号）

道路運送車両の保安基準（昭和26年運輸省令第67号）

特定特殊自動車排出ガスの規制等に関して必要な事項を定める告示（平成18年3月28日経済産業省，国土交通省，環境省告示第1号）

自衛隊の使用する自動車に関する訓令（昭和45年防衛庁訓令第1号）

自衛隊の使用する自動車の番号，標識及び保安検査に関する達〔陸上自衛隊達第95-3号（45.8.31）〕

装備品の迷彩塗装及び国際平和協力活動参加時の塗装の基準について（通達）〔陸幕装計第62号（30.2.26）〕

取扱上の注意を要する文書等及び注意電子計算機情報の取扱いについて（通達）〔陸幕情第175号（19.7.31）〕

2 一般的事項

一般的事項は，次による。

- この車両は，“特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律”及び“自衛隊の使用する自動車に関する訓令”（以下，“訓令”という。）に適合する。
- この仕様書に規定していない事項は，製造者が規定する仕様及び社内規格並びに商慣習による。

3 製品に関する要求

3.1 品名及びカタログ製品名

品名及びカタログ製品名は，調達品目表による。

3.2 性能等

性能等は，調達品目表による。

3.3 外観

外観は，割れ，きず，まくれ，さび，その他使用上の欠点がなく，仕上げの程度は良好でなければならない。

3.4 塗装

塗装は、次による。細部は、承認図面等による。

- a) 塗装は、十分な防せい処理をし、下塗り塗装を行った後に、上塗り塗装を2回以上行う。
- b) 上塗り塗装の塗料は、**DSP K 5218**の色番号2314（OD色 7.5Y3/1）又は無鉛で、かつ、**DSP K 5218**と同等以上の性能とし、調達要領指定書によって白色塗装を指定する場合を除き、OD色とする。
- c) 塗装は、車両、予備品箱、附属品箱などに行う。
- d) 給油脂部は、赤表示とする。

3.5 製品の表示

製品の表示は、**GLT-CG-Z000001**の2.3によるほか、次による。

- a) 車両本体には、**NDS Z 8011**に示す、1種銘板及び2種銘板を、また、必要箇所に3種銘板を取り付ける。
なお、操作、安全などに関する表示、標識などは、日本語又は英語によって表示する。
- b) 附属品箱及び予備品箱には、物品管理区分標識（**GLT-CG-Z000001**の図2c）及び名称を表示し、蓋の内側に**NDS Z 8011**に示す4種銘板を取り付ける。
- c) 車両本体の前後面に、訓令に示す自動車番号標を取り付ける。
- d) 車両本体に、“自衛隊の使用する自動車の番号、標識及び保安検査に関する達”に示す陸上自衛隊標識を記入する。

4 品質保証

監督及び検査は、契約担当官等が定める監督・検査実施要領による。

5 出荷条件

出荷条件は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、商慣習による。

6 その他の指示

6.1 官給品

官給品は、調達品目表による。

6.2 附属品

附属品は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、表2による。細部については、承認図面による。

表2－附属品

番号	品名	数量	規定
1	スライドフォーク (さや付)	0 ^{a)}	a) 積載荷重 3 000 kg以上 b) フォーク背面は、刃に対し直角で最大高さ 1 290 mm～1 370 mmとする。 c) 1形及び2形ともバケットとの交換が、使用現場において短時間で実施できる構造とする。

表2-附属品 (続き)

番号	品名	数量	規定
1	スライドフォーク (さや付) (続き)	0 ^{a)}	d) 刃の全長は、1 5 0 0 mm～1 5 4 0 mmとする。 また、さやを取り外した場合は、1 2 0 0 mm～1 2 4 0 mmとする。
2	スノーロータリ	0 ^{a)}	GE-A380360による。
3	携行工具	1式	製造者が規定する仕様及び社内規格とする。
4	油圧ジャッキ	1	JIS D 8101の普通形ジャッキ, 5 t
5	タイヤ空気入れ装置	1式	ロック付
6	冬季用タイヤ	4	製造者が規定する仕様及び社内規格による。
7	タイヤチェーン	4	
8	水のう	1	布製, 容量 20 L
9	消火器	1	GE-Z421018の粉末消火器・ABC・1.8 kg・ 自動車用 (銘板及び表示板は不要)
10	非常信号用具 (非常用信号灯)	1	国土交通省保安基準適合品, 乾電池式 (単3アルカリ乾電池), 懐中電灯兼用式, ミニチュアバルブ付 (2.5 V以上, 0.3 A), 肩掛けフック付
11	リモコン装置	0 ^{a)}	GE-C582004による。
12	給油図版	1	給油脂箇所, 油脂類, 点検・交換時期などを表示
13	配線図版	1	車体内の各配線, スイッチ, リレー, ヒューズなどを表示
14	附属品明細表	1	—
15	附属品箱 (鋼板製車体に装着)	1	a) 内部に適当な間仕切りを設け, 施錠 (錠前を付ける。) できる構造とする。 b) スライドフォーク, スノーロータリ, 冬季用タイヤ, タイヤチェーン, 消火器, 非常用信号灯及びリモコン装置を除き, 収納する。
注 ^{a)} 表中の数量と異なる場合は, 調達要領指定書によって指定する。			

6.3 予備品

予備品は, 調達要領指定書によって指定する場合を除き, 表3による。細部については, 承認図面による。

表3-予備品

番号	品名	数量	規定
1-1	電球	2	前照灯用
1-2		規定欄に示す数量	前照灯以外は, 灯火装着数の $\frac{1}{2}$ 個 (端数1未満は切捨て)。ただし, 装着数が1個の場合は1個
2-1	ヒューズ	1	30 A
2-2		1	20 A
2-3		7以上	15 A
2-4		3	10 A

表3－予備品（続き）

番号	品名	数量	規定
2-5	ヒューズ（続き）	6	5 A
3	予備品箱	1	a) 内部に適当な間仕切りを設け，施錠（錠前を付ける。）できる構造とする。 b) 予備タイヤを除き，収納する。ただし，ヒューズは，ヒューズ箱の予備ヒューズ入れに収納してもよい。
4	予備品明細表	1	－
5	予備タイヤ	1	リム付きとする。ただし，リムはタイヤに取り付けられないものとする。

6.4 承認用図面等

契約の相手方は，契約後速やかにGLT-CG-Z000001の2.2及び箇条6によって全体図，主要諸元（カタログなどでも可），附属品，予備品及び銘板類についての承認用図面並びに色見本各3部（他に，承認願書だけ1部）を契約担当官等に提出し，承認を受ける。

6.5 申請書類

契約の相手方は，訓令に基づき保安基準緩和申請に必要な書類を契約後速やかに契約担当官等に提出する。

6.6 納入書類

6.6.1 添付書類

契約の相手方は，調達要領指定書によって指定する場合を除き，車両1台ごとに表4の書類を添付する。

表4－添付書類

番号	添付書類	数量	注記
1	取扱説明書	1	GLT-CG-Z000001の箇条7による。 日本語版とし，合冊してもよい。
2	整備資料（第1種）	1	
3	部品表（第1種）	1	

6.6.2 提出書類

契約の相手方は，調達要領指定書によって指定する場合を除き，製品納入時，陸上自衛隊関東補給処古河支処に表5の書類を提出する。

表5－提出書類

番号	提出書類	数量	注記
1	取扱説明書	a)	GLT-CG-Z000001の箇条7による。 日本語版とし，合冊してもよい。
2	整備資料（第1種）	a)	
3	部品表（第1種）	a)	
4	完成品写真	1組 ^{b)}	四方写し（前，後，左，右）
5	試験成績書	1部	製造者等の検査成績書に代えてもよい。

注^{a)} 数量は，調達要領指定書によって指定する。

注^{b)} 過去に納入実績があり，前回納入時と変更のない場合は，省略してもよい。

6.7 秘密保全

契約の相手方は、付加材（鋼板）について、”取扱上の注意を要する文書等及び注意電子計算機情報の取扱いについて（通達）“によってその取扱いに万全の注意をはらわなければならない。

6.8 仕様書に関する疑義

この仕様書に関する疑義は、GLT-CG-Z000001の8.3による。

調 達 品 目 表 1

調達要求番号		作成部隊等名	補給統制本部 施設部
調達要求年月日	令和 年 月 日	作成年月日	令和 2年 1月 26日
仕様書番号	GE-D380057AQ		

1 調達品目

品名	カタログ製品名 ^{a)}
バケットローダ（装輪式）	日立建機株式会社 65DV-2 又は同等以上のもの（他社の製品を含む。）
注^{a)} この調達品目表に記載したカタログ製品名は、製品を選定するときの参考として例示したものであり、当該製品を指定するものではない。	

2 性能等

同等と判断する要求基準は、次による。

番号	項目	性能等
1	機関形式	4サイクル・水冷・ディーゼル機関
2	定格出力	74 kW以上
3-1	寸法	全長（走行姿勢，バケットつめ付）
3-2		全幅（バケットを除く。）
3-3		全高（バケット地上，鋼製運転室，黄色回転灯付き）
4-1	伝動装置	駆動形式
4-2		前後輪駆動方式
4-3		前車軸
		全浮動式又は半浮動式，フレームに固定懸架
		後車軸
		全浮動式又は半浮動式，フレームに板バネ支持
5-1	作動装置	リンク形式
5-2		単・複又は逆リンク式
5-3		バケット刃先形状
		つめ付き
		バケットのつめ
		平刃，7本～9本とし製造者が規定する仕様・社内規格とする。
6-1	運転装置	運転席
6-2		車体中心部に設け，前後移動調整式一人用とする。別に一人用補助席を設ける。
		照明装置
		訓令に示すほか，作業灯（前後部），後退灯，補助前照灯（黄），脱着式黄色回転灯 ^{a)} 及び次の照明装置を備える。
		管制用前照灯（24 V 12 W） 1個
		管制用標識灯（24 V 6 W） 2個
		管制用制動灯（尾灯兼用）（24 V 6 W） 2個
6-3	その他	後部反射鏡 2個
		後部鏡（後部アンダーミラーを含む。） 1式

調 達 品 目 表 1 (続 き)

2 性能等 (続 き)				
番号	項目			性能等
7	鋼製運転室			<p>a) 鋼製運転室^{b)}は、視界良好で十分な通風が得られるように開閉窓又はベンチレータを備え、降雨及び降雪時の使用にも支障のない構造とする。</p> <p>b) 鋼製運転室のガラスは、安全ガラスとし、運転室屋上に黄色回転灯を取付け、室内に小銃保持具(64式・89式兼用)^{c)}2個及び附属品の消火器並びに非常用信号用具を備える。</p> <p>c) 室内にエアコンディショナ(クーラ14MJ/h以上、ヒータ14MJ/h以上)及びデフロスタ専用カーヒータ^{d)}(温水式12.6kJ/h以上)を備える。</p>
8	ROPS			J I S A 8 9 1 0の基準に適合した構造とする。
9	作業性能	最大けん引力(最大荷重時)		74.4 kN以上
10-1		最大積載荷重	1形	26.7 kN以上
10-2			2形	25.4 kN以上
11-1	走行性能	最高速度	前進	46 km/h以上
11-2			後進	30 km/h以下
11-3		登坂能力		25°以上
11-4		最小旋回能力(最外輪中心)		5.85 m以下
11-5		左右傾斜限界角(車両直進走行姿勢時)		30°以上
11-6		渡渉能力(静水)		0.5 m以上
12	油圧装置	その他		キックアウト、バケットポジショナー及びセーフティロックを備える。
13	運転質量(鋼製運転室付き)			13700 kg以下
<p>注^{a)} マグネット式又は容易に脱着できる構造とする。</p> <p>注^{b)} 鋼製運転室の構造(特に、作業時の通風性)については、承認図面による。</p> <p>注^{c)} 小銃保持具(64式・89式兼用)を固定用の台座(固定用ボルト及びナットを含む。)だけとする場合は、調達要領指定書で指定する。</p> <p>注^{d)} 設計上、特にデフロスタ専用ヒータを設ける必要がない場合は、不要とする。</p>				

調 達 品 目 表 2

調達要求番号		作成部隊等名	補給統制本部 施設部
調達要求年月日	令和 年 月 日	作成年月日	令和 2年 1月 26日
仕様書番号	GE-D380057AQ		

1 調達品目

品名	カタログ製品名 ^{a)}
バケットローダ（装輪式）	日立建機株式会社 65DV-2 又は同等以上のもの（他社の製品を含む。）
注^{a)} この調達品目表に記載したカタログ製品名は、製品を選定するときの参考として例示したものであり、当該製品を指定するものではない。	

2 性能等

同等と判断する要求基準は、次による。ただし、**図1**対応によって生じる規定との差異は、許容範囲と認める。細部については、承認図面による。

番号	項目	性能等
1	機関形式	4サイクル・水冷・ディーゼル機関
2	定格出力	74 kW以上
3-1	寸法	全長（走行姿勢，バケットつめ付）
3-2		全幅（バケットを除く。）
3-3		全高（バケット地上，鋼製運転室，黄色回転灯付き）
4-1	伝動装置	駆動型式
4-2		前車軸
4-3		後車軸
5-1	作動装置	リンク形式
5-2		バケット刃先形状
5-3		バケットのつめ
6-1	運転	運転席
6-2	装置	照明装置

車体中心部に設け、前後移動調整式一人用とする。別に一人用補助席を設ける。

訓令に示すほか、作業灯（前後部），後退灯，補助前照灯（黄），脱着式黄色回転灯^{a)}及び次の照明装置を備える。

管制用前照灯（24 V 12 W）	1個
管制用標識灯（24 V 6 W）	2個
管制用制動灯（尾灯兼用）（24 V 6 W）	2個

調達品目表 2 (続き)

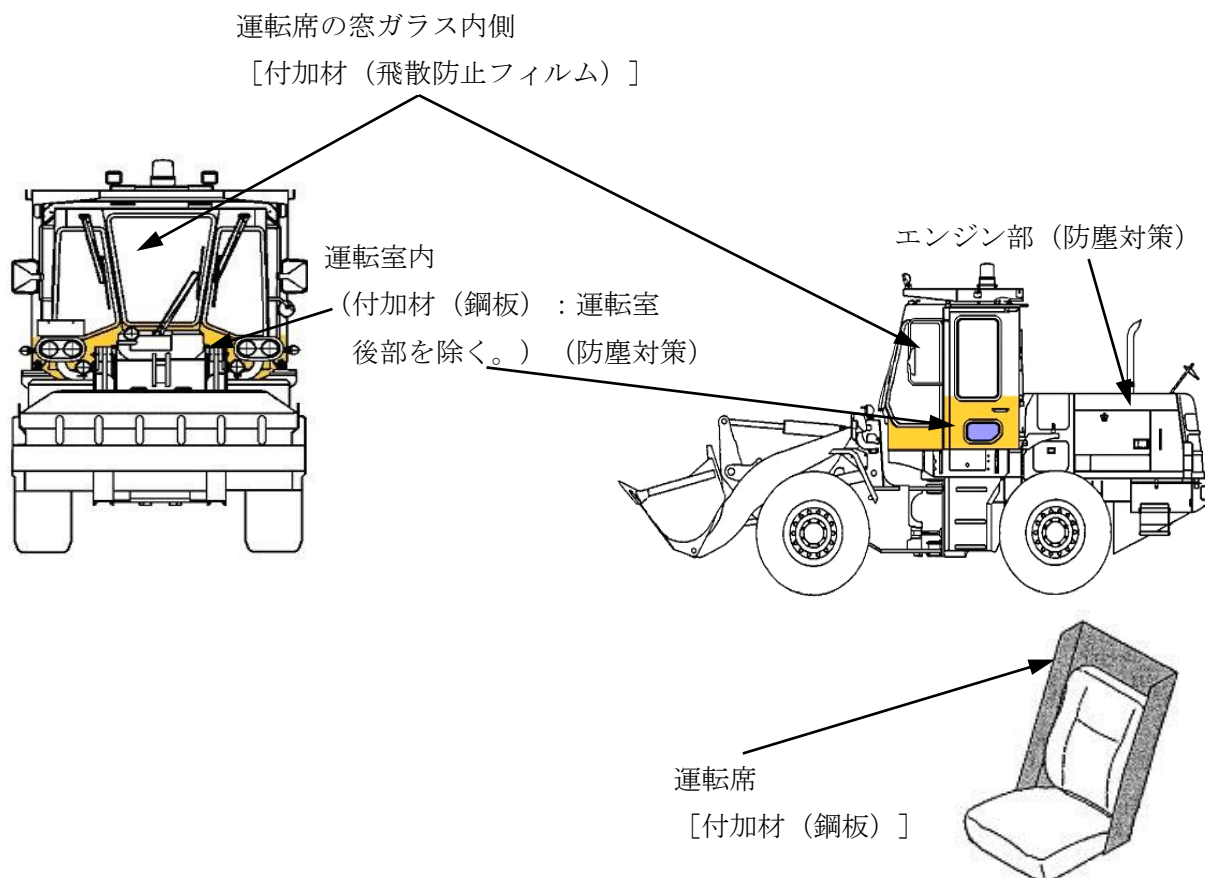
2 性能等 (続き)				
番号	項目		性能等	
6-3	運転装置 (続き)	その他	後部反射鏡 2個 後部鏡 (後部アンダーミラーを含む。) 1式	
7	鋼製運転室		<p>a) 鋼製運転室^{b)}は、視界良好で十分な通風が得られるように開閉窓又はベンチレータを備え、降雨及び降雪時の使用にも支障のない構造とする。</p> <p>b) 鋼製運転室のガラスは、安全ガラスとし、運転室屋上に黄色回転灯を取付け、室内に小銃保持具 (64式・89式兼用)^{c)} 2個及び附属品の消火器並びに非常用信号用具を備える。</p> <p>c) 室内にエアコンディショナ (クーラ14 MJ/h以上、ヒータ14 MJ/h以上) 及びデフロスタ専用カーヒータ^{d)} (温水式12.6 kJ/h以上) を備える。</p>	
8	ROPS		JIS A 8910の基準に適合した構造とする。	
9	作業性能	最大けん引力 (最大荷重時)	74.4 kN以上	
10		最大積載荷重	26.7 kN以上	
11-1	走行性能	最高速度	前進	46 km/h以上
11-2			後進	30 km/h以下
11-3		登坂能力	25°以上	
11-4		最小旋回能力 (最外輪中心)	5.85 m以下	
11-5		左右傾斜限界角 (車両直進走行姿勢時)	30°以上	
11-6		渡渉能力 (静水)	0.5 m以上	
12	油圧装置	その他	キックアウト、バケットポジショナー及びセーフティロックを備える。	
13	運転質量 (鋼製運転室付き)		13700 kg以下	
14	国際平和協力活動用		<p>☒1を基準とし、付加材 (鋼板及び飛散防止フィルム) を装着するほか、運転室内及びエンジン部に次の防塵対策を施す。この場合、付加材 (鋼板) は、容易に脱着できる構造とする。</p> <p>なお、細部については、承認図面による。</p>	

調 達 品 目 表 2 (続 き)

2 性能等 (続 き)		
番号	項目	性能等
14	国際平和協力活動用 (続 き)	防塵対策は次による。 1) 標準のシフトレバーを防塵対策型シフトレバーに交換する。 2) コントローラ結線部の防塵対策にカプラスポンジを貼付する。 3) 標準のトランスミッションケーブルを防塵対策型のケーブルに交換する。 4) 前照灯用に防塵対策型スイッチを追加し、インパネ内にスポンジを貼付する。 5) エンジン部にプレクリーナ (ダクトを含む。) を装着する。
<p>注^{a)} マグネット式又は容易に脱着できる構造とする。</p> <p>注^{b)} 鋼製運転室の構造 (特に、作業時の通風性) については、承認図面による。</p> <p>注^{c)} 小銃保持具 (64式・89式兼用) を固定用の台座 (固定用ボルト及びナットを含む。) だけとする場合は、調達要領指定書で指定する。</p> <p>注^{d)} 設計上、特にデフロスタ専用ヒータを設ける必要がない場合は、不要とする。</p>		

調達品目表 2 (続き)

2 性能等 (続き)



注記 この図は、形状の一例を示すもので特定のモデルを示すものではない。

図1-バケットローダ3形

3 塗装

白色塗装は、“装備品の迷彩塗装及び国際平和協力活動参加時の塗装の基準について (通達)” によるほか、調達要領指定書によって指定する。

4 官給品

官給品は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、HE-Z795001によって加工済み付加材一式とする。また、官給時期は、申請後速やかに実施する。官給場所は、契約の相手方の工場とする。